



理科研究で県グランプリ  
布施川 将道さん・12歳  
樋越町

### コオロギの温度計に興味わき実験

小中学生の優れた理科研究を決める第13回サイエンス・グランプリ小学生の部で、県内最高賞に選ばれた。「不思議に思ったことを研究するのが大好きなんだ。だから、前回は応募したけれど、今回は最高の賞を取れちゃった。本当にうれいんです」受賞した研究テーマは、「コオロギ温度計は本当か」。夏休みに取り組んだ。

を発見。その中で一定のリズムで鳴く「本鳴き」のみ計測した。それを博士の計算式に当てはめると気温が分かることを証明したという。人並み以上の観察力と集中力だ。「前は「草むしりの後のざっ草の生え方のかんさつ」をテーマにし、どの草が最初に生えてくるかを観察したんだ」  
現在、粕川小6年。理科が一番大好きなのはもちろん、運動も好き。週1回スイミングにも通っている。「休みの日は友達と公園へ出掛けたり、ゲームをしたりしています。でも、一番楽しいのは、お父さんと釣りに行くことかな」  
4月からは中学生。いつまでも探求心を持ち続け、さらなる謎を解き明かしてほしい。

### トップランナーが上州路を快走

元日恒例のニューイヤーマラソン開催されました。本市を発着点に行うようになり21回目。各地区の予選を勝ち抜いた実業団37チームが新春の上州路を駆け抜けました。沿道には、トップランナーの走りを一見しようと多くの人が詰め掛け、選手たちへ大きな声援を。コニカミノルタチームが激戦を制し、2年ぶりの優勝を飾りました。



### 若い芽のポエム

#### ★入選 おかあので

上川淵小1年  
小暮 苑さん

てがなくっちゃねられない  
おかあのでがなくっちゃ...  
まくらにしてねなくっちゃ...  
ねられなかったんだ。  
きもちいいんだー  
いたいととも、  
かゆいととも、  
ででおしちゃうんだ。  
おかあので、だいすき。

#### ★入選 男の子になったヤマメ

宮城小4年  
小池 俊希さん

ぼくはヤマメ。  
つりぼりに住んでいる。  
五月の水は気持ちがよく、仲間と  
いっしょに泳いでいた。  
その日は、午後から晴れて、お客  
が急にふえてきた。  
ぼくは身がまえた。  
ぞったい えさに 食いついては

いけないと。  
そこへ、元気な男の子がやって来た。  
ぼくは、にらんでみた。  
そっぽを向いてみた。  
すみっこのかくれてみた。  
なのに、その子はニコニコしてつりざおをたらしめていた。  
「なんだ？この子はー」  
ぼくは、ふと、その子に会いたくなかった。  
ふらふらと体がういたしゅん間、ぼくのおなかにハリがささってしまった。  
バシバシバシバシバシバシバ  
ぼくはつり上げられてしまったのだ。  
男の子と家族の顔、顔、顔。  
みんなわらっている。  
「なんだ？ぼくはいい事をしたのか？」  
あつという間にぼくはからあげにされてしまった。  
そうだ。  
ぼくは男の子の体になるんだ。  
男の子の体の中で生きつづけるのだ。  
目になるのかな？  
足になるのかな？  
それとも、骨になるのかな？  
ぼくの第二の人生の始まりだ。

### 本の楽しさ分かったよ

12月22日、冬の子どもフェスティバルをこども図書館で開きました。読み聞かせの会によるエプロンシアターや保育専門学校の人形劇など多彩な催しが。絵本のプレゼントも行われ、会場は子どもたちの笑顔でいっぱいになりました。



### 新名物試食に長蛇の列

12月25日、JR前橋駅構内のE'site（イーサイト）前橋に物産館「広瀬川」が移転。これに合わせ、3月に発売する「まえばし tontonまんじゅう」の試食会を行いました。集まった人には「おいしい」と大好評。用意した600個は瞬く間になくなりました。

